

皮下针疗法 治百病

PIXIAZHENLIAOFA ZHIBAIBING

□ 温木生
编著



人民军医出版社

PEOPLE'S MILITARY MEDICAL PUBLISHER

皮下针疗法治百病

PIXIAZHENLIAOFA ZHIBAIBING

温木生 编著

人民军医出版社

北 京

图书在版编目(CIP)数据

皮下针疗法治百病/温木生编著. —北京:人民军医出版社,
2001. 7

ISBN 7-80157-218-1

I. 皮… II. 温… III. 埋针—基本知识 IV. R245. 31

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2001)第 00329 号

人民军医出版社出版

(北京市复兴路 22 号甲 3 号)

(邮政编码:100842 电话:68222916)

人民军医出版社激光照排中心排版

潮河印刷厂印刷

春园装订厂装订

新华书店总店北京发行所发行

*

开本:850×1168mm 1/32·印张:10.75 字数:270 千字

2001 年 7 月第 1 版 (北京)第 1 次印刷

印数: 0001~4000 定价:19.50 元

(购买本社图书,凡有缺、倒、脱页者,本社负责调换)

内 容 提 要

皮下针疗法是指针刺时不需要深入穴内,仅刺于皮下,不需要得气、针后可带针活动的一种针刺治疗方法。本书详细介绍了皮下针疗法的有关知识,分为总论和各论上下两篇。总论介绍了该疗法的产生、皮部和浅刺法概论、治疗机制、作用特点、取穴配穴、操作方法、适应证、注意事项等;各论介绍了用该疗法治疗内、外、妇、儿、五官、皮肤等各科疾病的方法、疗效及体会。全书内容翔实可靠,方法新颖简单,集实用性和有效性于一体,可供中医师、中西医结合医师、针灸工作者以及针灸爱好者阅读参考。

责任编辑 张信泓

序

一

针灸学是祖国医学中的重要学科之一,皮下针疗法则是针灸学之新兴治疗方法。历代医家,按中医辨证施治理论,多应用毫针对选取的穴位进行针刺或灸疗,针刺得气,再施提插、捻转等多种补泻手法,均以针刺浅深、强弱不同而治病取效。而皮下针疗法独辟幽径,不深刺,不得气,却可取得桴鼓之效。可以说《内经》关于九针针刺、浮刺、毛刺等记载,为皮下针疗法的产生和发展奠定了理论基础,而《皮下针疗法治百病》为其起了承上启下推波助澜的作用。

温木生副主任中医师自幼习医,从事针灸临床和理论研究工作 30 年,诊务繁忙,勤奋钻研,大胆探索,硕果累累。曾编著《实用穴位埋线疗法》、《125 种常见病穴位疗法秘验》等专著,多次在国内外获奖。今撰著《皮下针疗法治百病》一书又将问世,书中详尽简述了皮下针疗法的学术渊源、相关理论、方法及治疗百种疾病的经验,意在总结探索的同时,达到推广目的,内容翔实可靠、方法新颖简单、资料丰富、讲究实用,实为一部对研究针灸学术及临床治疗颇有参考实用价值的学术专著,谨为序。

黄自立

2000 年 9 月于重庆市

序 二

针灸为什么能治病？根据中医理论，人体健康表示脏腑经络的功能活动正常。倘若一旦受到各种致病因素的侵犯，则脏腑或经络的功能就会遭到损害，体内的气血流通就会因障碍而使人得病。用针灸治病，主要使气血的流动畅通，促使已经发生障碍的功能活动恢复正常。

针灸学是中华民族在长期实践中的产物。《黄帝内经·针刺》有记载，说的是一位樵夫多年患头痛病，一次在打柴时无意撞伤了脚趾，出了血，头就不痛了。后来又发现类似情况，于是他推测刺脚可以治疗头痛，这位樵夫就成了发现脚趾“大敦穴”的第一人。我国历史上有千千万万这样的第一人，是他们推动了中医针灸学的产生和发展。针灸学经过几千年的经验积累，特别是与现代科技相结合后，又产生了种类繁多的治疗方法和操作手段，使现代针灸学有了突飞猛进的发展，这中间，不知凝聚了多少知名的、不知名的专家和学者以及临床针灸工作者的心血。温木生医师在长期临床实践中，与同行一起别开新径，总结出一种新的针疗方法，奋笔写成《皮下针疗法治百病》一书。于是，温木生医师就成了总结 21 世纪针灸学与现代科技相结合的皮下针灸新法的第一人。他写的这部著作可谓传统医学博大精深宝库中流光溢彩的一支奇葩，必将以其独具特色的优势和神奇的疗效，为人类的健康作出贡献。值得庆幸！

温君木生,幼承家学,志在千里;钻研医典,旁涉诸家。而今,年仅四旬余,笔耕累牍,成果积案,名噪一方,誉载中外。现兼任我院中医教授、中西医结合教研中心研究员,深受大家爱戴。他的论著颇多,突出的有:1991年问世的《实用穴位埋线疗法》一书,补充了针灸学文献上尚无穴位埋线疗法专著之空白;1996年与香港麦燕琼博士合著《125种常见病穴位疗法秘验》一书,为大陆与香港穴位疗法专家的合作开了先河,受到诸多同行赞誉。

我是学中文的,业余研究周易中医学和中国预测医学有年,温君执其《皮下针疗法治百病》书稿请我作序。感温君之真诚,又念此书为当代“有所发现,有所发明,有所创造,有所前进”之作,对现代医学和中国传统医学之融合有所助益,是为之序,时在庚辰桂秋。

澄 通

2000年9月

前 言

祖国医学具有悠久的历史,为中华民族的繁荣昌盛作出了不可磨灭的贡献。针灸学是祖国医学的重要组成部分。随着针灸学日新月异的发展,现代的科学方法和手段逐渐与针灸理论结合在一起,各种新的治疗方法与日俱增,形成了百花齐放,争妍媲美,方兴未艾的形势,使针灸学学术内容更加丰富,疗效日益提高。皮下针疗法是这些新兴疗法中的一朵奇葩。

皮下针疗法是根据祖国医学经络和皮部理论,用毫针在特定部位和穴位的真皮下进行针刺以治疗疾病的一种方法。这种方法源于《内经》的“浮刺”、“直针刺”、“毛刺”、“半刺”等方法,并吸收了腕踝针、浮针、皮内针等现代针灸疗法的优点,具有进针表浅,得效迅速,针向病所,不求得气,少用手法,极少疼痛,方便安全等特点,在临床中受到病员的普遍欢迎。

皮下针疗法源流古老,但仍是一种新兴的不很成熟的疗法,只有动员大家一起来研究探索,才能有更好的发展。欲达此目的,出版一部探索性、总结性、推广性的著作是必不可少和十分紧迫的任务。

有鉴于此,编者在众多同行支持下,经过多年努力,总结了大量文献以及同行和自己的经验,撰成此书。书中上篇总论系统探讨了皮下针疗法的源流和产生、皮部和浅刺概论,治疗机制、作用特点、取穴配穴、操作方法、

异常反应及处理、适应证和禁忌证、注意事项及常用穴位等内容；下篇各论对临床各科疾病的皮下针治疗方法作介绍，每一种病均以现代病名为纲，介绍了概述、病因病理、诊断要点、治疗方法、辅助治疗、治疗效果及按语等。每个病尽可能介绍 2 个以上行之有效的组方供临床选用。

本书成书后，欣获全国中医理论专业委员会委员、铜川孙思邈学说研究会名誉会长、重庆市名中医黄自立主任中医师及内蒙古易学院澄通教授热情作序，在此一并致谢。

由于编者条件和水平有限，时间仓促，加上皮下针疗法尚处于探索阶段，许多内容尚需进一步完善和成熟。因此，本书的出版意在抛砖引玉，错误在所难免，敬请广大同行指正为感。

温本生

2000 年 10 月

目 录

上 篇 总 论

第一章 概述与产生	(3)
一、源流	(3)
二、产生	(6)
第二章 皮部概论与浅刺概论	(9)
一、皮部概论	(9)
二、浅刺概论	(13)
第三章 治疗机制	(17)
一、隐性感传	(17)
二、络脉分布	(18)
三、神经调节	(21)
第四章 特点和作用	(24)
一、特点	(24)
(一)进针表浅	(24)
(二)得效迅速	(24)
(三)针向病所	(25)
(四)不求得气	(25)
(五)少用手法	(25)
(六)极少痛苦	(25)
(七)留针时间长	(26)
(八)治疗范围广	(26)
(九)操作方便易行	(26)
(十)安全无副作用	(27)
二、治疗作用	(27)

(一)疏通经络	(27)
(二)调整阴阳	(28)
(三)扶正祛邪	(29)
第五章 取穴与配穴	(31)
一、取穴方法	(31)
(一)局部(邻近)取穴	(31)
(二)循经取穴	(32)
(三)辨证取穴	(32)
(四)阳性反应点取穴	(32)
(五)对应取穴	(33)
(六)解剖取穴	(33)
(七)经验取穴	(33)
(八)腕踝针取穴	(33)
(九)眼针取穴	(37)
(十)头针取穴	(37)
(十一)耳针取穴	(37)
二、配穴法	(37)
(一)局部(邻近)配穴法	(38)
(二)前后配穴法	(38)
(三)上下配穴法	(38)
(四)左右配穴法	(38)
(五)远近配穴法	(39)
第六章 操作方法	(40)
一、针前准备	(40)
(一)工具	(40)
(二)治疗体位	(42)
(三)定穴和消毒	(44)
二、常用针刺方法	(44)
(一)平刺法	(45)
(二)立刺法	(48)
(三)点刺法	(49)
(四)透穴法	(50)

(五)埋针法	(51)
(六)埋线法	(52)
(七)电针法	(54)
三、行针手法	(55)
(一)调针	(55)
(二)按针	(55)
(三)捻针	(55)
(四)扫散法	(56)
四、留针与埋针	(56)
五、出针	(57)
六、针治频率及疗程	(57)
七、针刺排列形式	(57)
(一)单刺	(57)
(二)并刺	(58)
(三)三星刺	(58)
(四)梅花刺	(58)
(五)散刺	(58)
(六)排刺	(58)
(七)连刺	(59)
(八)围刺	(59)
(九)对刺	(59)
(十)反刺	(59)
(十一)扇形刺	(59)
八、疗效表现形式	(59)
(一)速效表现	(60)
(二)渐进表现	(60)
(三)波动表现	(60)
(四)反跳表现	(60)
(五)短暂表现	(61)
(六)连锁表现	(61)
第七章 异常反应及处理	(62)
一、皮下出血	(62)

二、晕针	(62)
三、弯针	(63)
四、滞针	(64)
五、断针	(64)
六、感觉异常	(65)
第八章 适应证、禁忌证及注意事项	(66)
一、适应证	(66)
(一)神经性疼痛性疾病	(66)
(二)功能紊乱性疾病	(66)
(三)慢性疾病	(66)
二、禁忌证	(67)
三、注意事项	(67)
第九章 常用腧穴	(68)
一、头颈部腧穴	(68)
二、背腰部腧穴	(89)
三、胸腹部腧穴	(97)
四、上肢腧穴	(103)
五、下肢腧穴	(111)

下 篇 各 论

第一章 内科	(125)
一、感冒	(125)
二、支气管炎	(127)
三、支气管哮喘	(129)
四、肺炎	(131)
五、心律失常	(133)
六、心脏神经官能症	(135)
七、冠心病	(137)
八、高血压病	(139)
九、高脂血症	(141)

十、病毒性肝炎	(143)
十一、胃炎	(145)
十二、胃及十二指肠溃疡	(148)
十三、胃下垂	(150)
十四、膈肌痉挛	(152)
十五、神经性呕吐	(154)
十六、肠炎	(156)
十七、肠激惹综合征	(158)
十八、便秘	(160)
十九、小脑共济失调	(163)
二十、脑震荡后遗症	(165)
二十一、中风后遗症	(166)
二十二、血管神经性头痛	(169)
二十三、三叉神经痛	(171)
二十四、面肌痉挛	(174)
二十五、面神经麻痹	(176)
二十六、肋间神经痛	(179)
二十七、多发性神经炎	(181)
二十八、股外侧皮神经炎	(183)
二十九、坐骨神经痛	(185)
三十、腓肠肌痉挛	(188)
三十一、神经衰弱	(189)
三十二、失眠	(192)
三十三、癔症	(194)
三十四、风湿性、类风湿性关节炎	(197)
三十五、痛风性关节炎	(199)
三十六、肾盂肾炎	(201)
三十七、遗精	(203)
三十八、阳痿	(205)
第二章 外科	(208)
一、落枕	(208)
二、颈椎病	(210)

三、肩周炎·····	(212)
四、乳腺炎·····	(215)
五、肋软骨炎·····	(217)
六、肌纤维织炎·····	(219)
七、棘上韧带损伤·····	(221)
八、急性腰扭伤·····	(223)
九、腰椎间盘突出症·····	(225)
十、腰肌劳损·····	(227)
十一、第三腰椎横突综合征·····	(229)
十二、梨状肌综合征·····	(230)
十三、胆囊炎·····	(232)
十四、阑尾炎·····	(234)
十五、急性尿潴留·····	(236)
十六、泌尿系结石·····	(238)
十七、肛门术后疼痛·····	(240)
十八、扭伤·····	(242)
十九、肱骨外上髁炎·····	(244)
二十、腕管综合征·····	(246)
二十一、桡骨茎突腱鞘炎·····	(248)
二十二、髂下脂肪垫劳损·····	(249)
二十三、疖·····	(251)
二十四、流行性腮腺炎·····	(253)
二十五、急性淋巴管炎·····	(254)
二十六、肢端动脉痉挛症·····	(256)
二十七、冻疮·····	(258)
第三章 妇 科 ·····	(261)
一、功能性子宫出血·····	(261)
二、痛经·····	(263)
三、闭经·····	(265)
四、经前期紧张症·····	(267)
五、更年期综合征·····	(269)
六、慢性宫颈炎·····	(270)

七、妊娠呕吐·····	(272)
八、产后缺乳·····	(274)
九、妇科术后止痛·····	(276)
第四章 儿科 ·····	(278)
一、小儿流涎症·····	(278)
二、小儿厌(畏)食症·····	(280)
三、小儿腹泻·····	(281)
四、小儿麻痹症·····	(283)
五、小儿惊厥·····	(285)
六、小儿遗尿·····	(287)
第五章 五官科 ·····	(290)
一、麦粒肿·····	(290)
二、近视·····	(292)
三、急性结膜炎·····	(293)
四、上睑下垂·····	(295)
五、鼻炎·····	(297)
六、鼻出血·····	(299)
七、颞下颌关节功能紊乱症·····	(301)
八、牙痛·····	(302)
九、咽喉炎·····	(304)
十、咽部异感症·····	(306)
十一、失音·····	(307)
十二、耳鸣和耳聋·····	(309)
十三、耳源性眩晕·····	(311)
第六章 皮肤科 ·····	(313)
一、斑秃·····	(313)
二、湿疹·····	(315)
三、皮肤瘙痒症·····	(316)
四、红斑肢痛症·····	(318)
五、神经性皮炎·····	(320)
六、带状疱疹·····	(322)
七、荨麻疹·····	(324)

上 篇

总 论